



▼元気いっぱい遊ぶの大好き!!
【江東きっずクラブ有明】



平成23年第4回定例会 11月24日～12月14日

きっずクラブを新たに5箇所開設する 「江東きっずクラブ条例の一部を改正する条例」などを可決

議員の寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内の住民や団体等に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

地域・区民の皆さまと適正・良好な関係を保つていくため、実費を伴う行事や会費を必要とする催しの案内状には、会費を明示して議員にご通知くださるよう強くお願い申し上げます。

主な掲載内容

- 第4回定例会について…… 2面
- 議案の審議結果…………… 7面
- 平成23年の議会活動一覧
- 委員会の動き…………… 8面
- 一般質問(要旨)…………… 3～7面
- 皆さまからの請願・陳情
- 意見書・決議(要旨)…………… 6面
- 請願・陳情の提出方法

○委員会記録のホームページ公開【詳細は2面】
○オリンピック招致に関する決議を可決【詳細は6面】

平成23年第4回区議会定例会は、11月24日に開会し、会期21日間で、12月14日に閉会しました。今回の定例会では、「江東区民農園条例の一部を改正する条例」や「江東区江東きっずクラブ条例の一部を改正する条例」など17案件を審議し、16案件を可決、1案件を否決しました。
11月24日・25日の本会議では、区政一般について、
竹田 将英(自 民) 細田 勇(公 明)
菅谷 俊一(共 産) おおやね匠(みんな)
甚野 ゆずる(民 主) 榎本 雄一(自 民)
磯野 繁夫(公 明) 庄野 剛志(自 民)
見山 伸路(無所属) 図師 和美(無所属)
きくち 幸江(共 産) 白岩 忠夫(無所属)
高村 直樹(公 明)

の各議員が質問を行いました。

第 4 回定例会

初日の本会議

11月24日の本会議では、今定例会の会期を21日間と決定し、区長の招集挨拶、諸般報告、専決処分報告、監査結果報告、特別区人事委員会報告を行った後、5議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「区民農園の指定管理者の指定について」など12件が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

続いて、区長提案による「江東区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」、「江東区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」が追加上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

このあと、議員提出(共産)による「江東区国民健康保険福祉助成金支給条例」が上程され、医療・介護保険制度特別委員会に審査を付託しました。

続いて、新規に提出された陳情7件の審査を各所管委員会に付託しました。

継続本会議

翌11月25日の本会議では、前日に引き続き、8議員による区政一般質問が行われました。

最終本会議

12月14日の本会議では、各委員会の議案審査報告が行われ、委員会の報告どおり原案を可決しました。なお、医療・介護保険制度特別委員会の報告のうち、「江東区国民健康保険福祉助成金支給条例」は原案を否決しました。

次に、各委員会の請願・陳情審査報告が行われ、委員会の報告どおり原案を可決しました。

続いて、議員提出による「防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書」及び「第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議」が上程され、原案を可決しました。

このあと、新たに提出された陳情3件について、所管委員会に審査を付託しました。

これをもって、第4回定例会の全日程を終了し、区長の閉会挨拶の後、閉会しました。

※議案に対する各党派等の対応につきましては、議案の審議結果(7面をご覧ください。



次回定例会のお知らせ(予定)

平成24年第1回区議会定例会は、2月22日(水)から3月29日(木)までの会期37日間で開催されます。なお、2月22日(水)は区長の所信表明が、また、22日(水・23日(木))は議員による区政一般質問が行われる予定です。また、定例会中の委員会日程は次のとおりです。

- 3/5 企画総務委員会
- 3/6 厚生、建設委員会
- 3/7 区民環境、文教委員会
- 3/9 議会運営委員会
- 3/13 清掃港湾・臨海部対策特別委員会
- 3/14 防災対策特別委員会
- 3/15 まちづくり・南北交通対策特別委員会
- 3/21 医療・介護保険制度特別委員会

委員会記録のホームページ公開

区議会では、区民に開かれた議会を目指し取組んでいます。

議会活動を区民の皆さまにお知らせする一環として、委員会記録の公開を始めました。区議会ホームページで、本会議録及び各委員会の記録をご覧ください。

【アドレス】
<http://aspdb-search.com/koto/>

平成23年の議会活動一覧

1 議会開会状況

区分	開会数	開会延日数	会期延日数
定例会	4回	13日	110日
臨時会	2回	2日	2日

2 委員会等の開会状況

○委員会			
常任委員会名	開会延日数	特別委員会名	開会延日数
企画総務	7日	清掃港湾・臨海部対策	8日
区民環境	5日	防災対策	4日
厚生	6日	まちづくり・南北交通	7日
建設	6日	対	
文教	7日	医療・介護保険制度	6日
		予算審査	8日
		決算審査	5日
小計	31日	その他(廃止された委員会)*	2日
議会運営	17日	小計	40日
合計		合計	88日

*防災・まちづくり対策特別委員会と南北交通・放置自転車対策特別委員会の2委員会です。

○その他の会議

会議名	開会延日数	会議名	開会延日数
全員協議会	3日	区議会広報委員会	6日
幹事長会	22日	議会制度のあり方検討会	5日
各党派代表者会	5日	政務調査費のあり方検討	2日
常任・議運・特別正副委員長会	1日	計	44日

3 議案等の議決件数

事件名	件数	事件名	件数
条例の制定・改廃	31件	任免に関する同意	4件
予算	11件	特別委員会の設置・廃止(予算・決算委員会を含む)	8件
決算	5件	意見書・決議	13件
契約	10件	その他	12件
特別区道路線の認定・廃止	0件	計	100件
指定管理者の指定	6件		

4 区政に対する一般質問者数

第1回例会	第2回例会	第3回例会	第4回例会	計
5名	13名	13名	13名	44名

5 請願・陳情の処理状況

区分	受理件数			処理件数					
	22年からの継続	23年の受理	計	採択	不採択	取下げ	付託せず	審議未了	翌年に継続
請願	0件	2件	2件	0件	0件	2件	0件	0件	0件
陳情	458件	155件	613件	3件	1件	3件	4件	463件	139件
計	458件	157件	615件	3件	1件	5件	4件	463件	139件

※陳情の取下げ件数には、付託前取下げ1件を含みます。
※審議未了は、議員の任期満了(23年4月30日)によるものです。

一般質問 (要旨)

中小企業の景気低迷に 対する経済支援の強化 を求める



自民
竹田 将英

【質問】平成 24 年度の予算編成を問う。

①どのような基本理念を持って編成に取り組むのか。

②新年度の概算要求における、歳出規模及び歳入状況はどうか。

③都区財政協議に、本区はどのような方針で臨む考えか。

④新年度予算に反映させるべき行財政改革計画の取り組みは。

⑤受益者負担の適正化を図るための具体的な検証項目は何か。

【区長】①将来像を見据え、区民に責任を持った編成を行う。②一般会計の歳出要求額は 1, 690 億円、歳入は 1, 510 億円である。③財政保障すべき事業について、自主的・自立的な調整の尊重を求める方針である。④清掃収集作業の効率化、住民税等の収納率向上、図書館管理運営の見直し等である。⑤施設使用料、保育園や幼稚園の保育料、検診等の利用者負担である。

【質問】経済施策の展開を問う。

①震災で被害を受けた区内事業者への具体的な支援策はどうか。

②本区事業者への景気低迷に對してどのように支援していくのか。

③都立産業技術研究センターとの産学公連携事業の展開は。

④区内商店街の活性化に向けた具体的な支援策はどうか。

【地域振興部長】①災害復旧特別資金の継続実施を検討している。②制度融資の充実等支援強化に取り組む。③業務連携協定を結び、中小企業の技術力・競争力の向上、活性化を図る。④共通商品券発行事業の補助の継続、装飾灯 LED 化助成等を行う。



東京都立産業技術研究センター

【質問】教育問題を問う。

①不登校、いじめの現状に対する本区の認識はどうか。

②不登校、いじめゼロを目指す今後取り組むべき課題は何か。

③教師のコミュニケーション能力、対話能力の向上策の考えは。

【教育長】①常に危機意識を持つことが重要と考える。②不登校は学業不振の解消、いじめは教師一人一人の認識や対応を確かめるものにする。③等が課題である。④教員研修の見直し等で教師の力量形成に努める。

【質問】豊洲グリーン・エコアイ

ランド構想を問う。

①基本コンセプトと施策展開での諸課題は何か。

②豊洲地区全体の回遊性を高める手段として、「コミュニケーション・サイクル」導入の見解は。

③最先端の低炭素のまちづくりを基本に、官民一体となった取り組みが重要である。④24 年度には、実証実験を行う。

【質問】拉致問題を問う。

①本区の認識はどうか。

②区独自の施策展開はどうか。

【総務部長】①個人の尊厳、基本的人権の侵害である。②啓発活動を中心とし、人権週間には区報で人権特集を企画し掲載した。

「想定外」を打ち破る 防災都市・江東の実現に 向けた体制づくりを



公明
細田 勇

【質問】平成 24 年度予算編成について問う。

①防災都市江東実現への予算について(ア)地域防災計画の見直しは。(イ)防災協定の進捗状況と今後の展望は。(ウ)臨海部液化化の復旧と民間建築物耐震化促進は。

②区民の生活を守る本区の予算について(ア)民生費等を堅持拡充する考えは。(イ)中小零細企業支援を改善して継続すべきは。

③健康長寿日本一の江東区の予算について(ア)前立腺がん検診の年齢拡充の考えは。(イ)胃がん、肺がん健診の受診率向上を。(ウ)

眼科検診を実施すべきは。

【区長】①(ア)見直し予算を確保する。(イ)区内企業や学校法人と締結し今後も更なる拡充に努める。(ウ)早期復旧と、相談会等進める。②(ア)積極的に取り組む。(イ)検討する。③(ア)検討する。(イ)電話申込等で向上を図る。(ウ)検討する。

【質問】さらなる健全な財政運営に向けた、新たな公会計制度を問う。

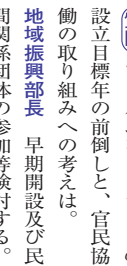
①認識と評価はどうか。

②本区の検討状況と経緯は。

③基準モデルを採用し、総合的な財務諸表作成の早期実施を。

【政策経営部長】①財政の透明性や説明責任を果たす手法の一つと考える。②改定モデルによる財務諸表の分析結果の公表を検討する。③国の議論を注視する。

住宅耐震補強の充実と 家具転倒防止器具取付事業の 改善、普及を早急に実施せよ



共産
菅谷 俊一

【質問】防災対策を問う。

①区独自で災害想定引上げと地域防災計画の総点検・見直しを。

②住宅等の耐震化促進について(ア)強化すべき。(イ)部分耐震や

耐震シェルター設置助成を。

③家具転倒防止器具取付事業について(ア)社対応を改めて普及促進を図るべき。(イ)ガラス飛散防止フィルム貼付け等の助成を。

④帰宅困難者対策と高層住宅対策について、防災計画策定や食料備蓄等の実態を調査し、条例化に向けて検討すべきは。

⑤津波・高潮等の対策について(ア)津波対策の検討を行うべき。(イ)防潮堤の強化を都へ要請すべきは。(ウ)津波ハザードマップを作成し、全戸配布を。

③都立公園等への放射能測定実施を都へ求めるべきではないか。

④除染の基準を川崎市のように国基準より厳しくするべきは。

⑤食品の放射能規制値と区の食料検査について(ア)規制値の再検討を国へ求めよ。(イ)食料検査体制の整備を拡充すべきは。

⑥放射能廃棄物の中央防波堤埋立処分場の受け入れについて(ア)現況の周知は。(イ)都へ住民説明会の要請と、多摩地域内での処理体制の早期確立を求めよ。

【区長】①施設管理者の意見を聞き、柔軟に対応する。②考えていない。③都の責任と判断で対応すべきことである。④国に準拠し対応する。⑤(ア)国の動向を注視する。(イ)導入予定の測定機器により給食食材を中心に検査する。⑥(ア)ホームページで情報の提供を図る。(イ)要請の考えはなく、今後の動向を注視する。



家具転倒防止ボール

【質問】福島原発事故に伴う放射能汚染問題を問う。

①区民が集まる場所の空間測定調査はきめ細かな実施を。

②放射線測定器を十分確保し、区民への貸出しを行う考えは。

③国及び政府の動向を注視する。

④特に東北 3 県の農林水産業の復興基盤を奪うものではないか。

⑤貿易制限の規制緩和や撤廃による食の安全、医療、自治体の官公需に対する区の見解は。

⑥政府に対し参加撤回の要請を。地域振興部長 ① T P P が震災復興の障害になることは許されないと考える。②政府は十分な説明責任を果たし、国益の視点に立つて進めるべきと考える。



東日本大震災の教訓を踏まえ 「災害に強い江東区」に向けた 取組みを推進すべし



みんな
おおやね 匠

【質問】平成 24 年度予算編成について問う。

①厳しい財政状況下、予算編成における重点的な取り組みは。

②公共施設整備等の投資的経費に係る財政面での課題と対応は。

③今後の扶助費の状況と、福祉施策の見直し等の考えは。

④普通財産のうち、利用されていない土地の有効活用について、どのように取り組んでいるのか。

⑤危機感を持ち、健全な財政運営に向けて取り組むべきでは。

【区長】①長期計画の着実な推進を基本に、「防災都市・江東」の実現に取り組む。②今後のピークを想定し、安定的、継続的な財源確保に基金や起債を活用する。③大幅な増加傾向にあり、事業の定期的な検証等を行う。④公共施設への転用等を進めている。⑤定員適正化や事業の効率性を確保し、区民税の徴収対策等の歳入確保にも取り組む。

【質問】本区の防災対策の取り組みを問う。

①津波等水害時の安心協定について、企業のはかマンション事業者へ拡大して締結すべきでは。

②江東幹線の早期完成と木場地域の大雨対策を求めているがどうか。

③新木場地域の交通インフラ整備を進めるべきではないか。



ソーラーカーレース鈴鹿 2011

④東日本大震災等による避難者に対する今後の支援のあり方は。

【土木部長】①集合住宅等へも協力を求める。②早期完成の働きかけや区道部の嵩上げ等を実施している。③国道 357 号線立体化や東京ゲートブリッジ開通によりインフラ水準が向上する。さらに都市計画道路 144 号線の早期着工も都へ要請する。④避難者の生活再建意欲等に応じた支援が重要と考える。

【質問】本区における公共交通対策を問う。

①地下鉄 8 号線延伸事業における停車駅の決定は、地域住民との協議と近隣町会間の連携を十分に図るべきと考えるがどうか。

②木場駅の改良に向けた見解は。

【区長】①新駅は鉄道交通不便地域の解消を重点に検討しており、各町会の意見は駅舎作りの中で取り入れる。②東京地下鉄(株)へ粘り強く改良を要望していく。

【質問】本区的环境対策の取り組みを問う。

①若洲地域一体をソーラーパネルで埋め尽くし、環境のシンボルタウンとしてはどうか。

②環境政策の取り組み「ソーラーカー・チャレンジ計画」の評価を問う。

③今後の事業展開はどうか。

【環境清掃部長】①シンボルタウンとして豊洲グリーン・エコアイランド構想を公表した。パネ

ルは国の動向を見ながら情報を収集する。②好成绩を取めたこともたちの努力、区民の支援に拍手を贈る。今後は成果や経験を生かし新たな企画に取り組む。

【3・11 後の視点から
エネルギーの地産地消と
ミニ
ニティ確立のまじじくりを

【質問】「3・11 後」の長期計画を問う。

①大震災を契機に、生活には「3・11 後」の視点が欠かせず、区政においても例外ではない。本区では、湾岸地区の大規模マンション建設等により人口は増加傾向にある。今後、懸念が高まる首都直下型地震の影響と人口動態をどう分析しているのか。

②大震災の影響による財政計画について(ア)本区財政の現状は。

イ)重点プロジェクトの財源確保の考えは。(ウ)精査及び絞込みへの考えは。(エ)見直しの必要性は。

【区長】①津波、液状化の危機感

は広がったものの、大規模開発計画の見直しはなく、現時点で人口推計の大きな変化は想定していない。②(ア)22 年度決算では区税が減収となり厳しい状況であった。(イ)特定財源の確保、基金や起債の有効活用を着実に推

進する。(ウ)防災対策の充実やエネルギー・環境対策を反映させる必要がある。(エ)24 年度予算編成にあわせ全般を見直す。

【質問】「3・11 後」のエネルギー・環境戦略を問う。

①基礎自治体としての危機管理の観点から、天然ガスや太陽光などのエネルギー源の多様化や分散型のエネルギーシステムの構築に対する所見はどうか。

②低炭素社会づくりについて(ア)「環境基本計画」等の精査、見直しの必要性があるのではない

か。(イ)エネルギーの地産地消のシンボルとして、メガソーラー構想を基礎自治体として検討すべきと考えるがどうか。



中学校の太陽光発電

【区長】①自然エネルギーを確保することが重要であるが、再生可能エネルギー、未利用エネルギー、既存エネルギーを組み合わせた供給システムの構築が現実的であると認識している。②(ア)国による政策再構築の動向により、本区計画も見直す必要がある。(イ)地域特性を踏まえた自然エネルギーの活用を視点で、

【質問】「3・11 後」のまじじくりを問う。

①エネルギー・環境戦略を踏まえて(ア)スマートコミュニティへの考えは。(イ)地震に関する地域危険度測定調査結果の活用を。

(ウ)学校を地域コミュニティの中心として位置づけ、学校防災マニュアルの見直しを進めるべき。

②まじじくりにおけるコミュニティの活性化をどう進めるのか。

【都市整備部長】①(ア)豊洲グリーン・エコアイランド構想に防災の視点を追加し、安全で低炭素なまちを目指す。(イ)建物倒壊度の高い地域では優先的な耐震相談会の開催等を進める。(ウ)地域との連携・協力の視点を持ちシミュレーション型訓練を検討する。

②住民や企業の活動を支援し協働のまじじくりを推進する。

【質問】24 年度予算編成と財源確保を問う。

①24 年度予算について(ア)どの程度の規模を考えているのか。(イ)23 年度の財調基金積み立ての予想は。(ウ)具体的な見直し施策は。

②財源確保策について(ア)基金と起債の活用は。(イ)こともや高齢者の施設使用料を配慮すべき。

③こうとう未来債に関し(ア)今後の展開は。(イ)10 億単位で実施を。

【政策経営部長】①(ア)1,600 億円を超える規模であり、それに見合う歳入確保が必要である。(イ)50 億円程度と考える。(ウ)自転車保管場の効率化等を見直す。

②(ア)基金の積極的な繰り入れと適債事業に対する起債の有効活用が必要である。(イ)検討する。

③(ア)今後発行を検討する。(イ)財政負担も考慮して検討する。

【質問】水陸両用バスと川の駅づくりを問う。

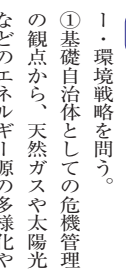
①川の駅のコンセプトと施設計画をどのように考えるのか。

②水陸両用バスのルート計画は。

③新たなスロープ設置をすべき。

④小名木川の航行は可能なのか。

【区長】①水辺環境を活用した賑わい創出の拠点を目指しており、舟運施設の設置等を計画している。②スカイツリーから陸路で亀戸地区を経由し、川の駅から



自
民
榎本 雄一

【質問】24 年度予算編成と財源確保を問う。

①24 年度予算について(ア)どの程度の規模を考えているのか。(イ)23 年度の財調基金積み立ての予想は。(ウ)具体的な見直し施策は。

②財源確保策について(ア)基金と起債の活用は。(イ)こともや高齢者の施設使用料を配慮すべき。

③こうとう未来債に関し(ア)今後の展開は。(イ)10 億単位で実施を。

【政策経営部長】①(ア)1,600 億円を超える規模であり、それに見合う歳入確保が必要である。(イ)50 億円程度と考える。(ウ)自転車保管場の効率化等を見直す。

②(ア)基金の積極的な繰り入れと適債事業に対する起債の有効活用が必要である。(イ)検討する。

③(ア)今後発行を検討する。(イ)財政負担も考慮して検討する。

【質問】水陸両用バスと川の駅づくりを問う。

①川の駅のコンセプトと施設計画をどのように考えるのか。

②水陸両用バスのルート計画は。

③新たなスロープ設置をすべき。

④小名木川の航行は可能なのか。

【区長】①水辺環境を活用した賑わい創出の拠点を目指しており、舟運施設の設置等を計画している。②スカイツリーから陸路で亀戸地区を経由し、川の駅から

厳しい経済状況が続く中、
優先施策の選択と重点化を図り
基金と区債の適正な活用を

水上で北上または南下し、再び戻る予定である。③設置の可否を検討する。④潮の干満を勘案しながらの航行となる。

【質問】江東シーサイドマラソンを問う。

①今年の抽選方法と結果について、区外全員当選、区民 187 人落選をどう認識しているのか。

②シーサイドマラソンの意義を議論するべきではないか。

③ JTB スポーツステーションについて(ア)対応は適切であったのか。(イ)利点と利用者の反応は。

本会議の傍聴

区議会からのお知らせ

区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができます。庁舎 5 階の都市計画課横が入口となっております。手続きの必要はありません。(手話通訳を希望される方は事前の申し込みが必要です) 諸注意を守って入場してください。(定員 105 名)

定例会の初日・2 日目は議員による区政一般質問も行われます。

ぜひ一度本会議を傍聴してみたいかがでしょうか。

【質問】24 年度予算編成と財源確保を問う。

①24 年度予算について(ア)どの程度の規模を考えているのか。(イ)23 年度の財調基金積み立ての予想は。(ウ)具体的な見直し施策は。

②財源確保策について(ア)基金と起債の活用は。(イ)こともや高齢者の施設使用料を配慮すべき。

③こうとう未来債に関し(ア)今後の展開は。(イ)10 億単位で実施を。

【政策経営部長】①(ア)1,600 億円を超える規模であり、それに見合う歳入確保が必要である。(イ)50 億円程度と考える。(ウ)自転車保管場の効率化等を見直す。

②(ア)基金の積極的な繰り入れと適債事業に対する起債の有効活用が必要である。(イ)検討する。

③(ア)今後発行を検討する。(イ)財政負担も考慮して検討する。

【質問】水陸両用バスと川の駅づくりを問う。

①川の駅のコンセプトと施設計画をどのように考えるのか。

②水陸両用バスのルート計画は。

③新たなスロープ設置をすべき。

④小名木川の航行は可能なのか。

【区長】①水辺環境を活用した賑わい創出の拠点を目指しており、舟運施設の設置等を計画している。②スカイツリーから陸路で亀戸地区を経由し、川の駅から

地域振興部長 ①5 割の区民優先に予想以上の申し込みがあった。次回の開催に向け改善に努める。②実行委員会等で議論する。③(ア)手続きの混同があった。今後、明確かつ丁寧な案内をするよう指示する。(イ)全国に広く PR できるもので、4,000 件以上の申し込みがあった。

【質問】24 年度予算編成と財源確保を問う。

①24 年度予算について(ア)どの程度の規模を考えているのか。(イ)23 年度の財調基金積み立ての予想は。(ウ)具体的な見直し施策は。

②財源確保策について(ア)基金と起債の活用は。(イ)こともや高齢者の施設使用料を配慮すべき。

③こうとう未来債に関し(ア)今後の展開は。(イ)10 億単位で実施を。

【政策経営部長】①(ア)1,600 億円を超える規模であり、それに見合う歳入確保が必要である。(イ)50 億円程度と考える。(ウ)自転車保管場の効率化等を見直す。

②(ア)基金の積極的な繰り入れと適債事業に対する起債の有効活用が必要である。(イ)検討する。

③(ア)今後発行を検討する。(イ)財政負担も考慮して検討する。

【質問】水陸両用バスと川の駅づくりを問う。

①川の駅のコンセプトと施設計画をどのように考えるのか。

②水陸両用バスのルート計画は。

③新たなスロープ設置をすべき。

④小名木川の航行は可能なのか。

【区長】①水辺環境を活用した賑わい創出の拠点を目指しており、舟運施設の設置等を計画している。②スカイツリーから陸路で亀戸地区を経由し、川の駅から



江東シーサイドマラソン大会



いざという時の心構えを常に持ち続けるため

「自助」意識の啓発を求める



公明 磯野 繁夫

① 区民一人一人の「自分の命は自分で守る」という主体性を向上させる今後の取組みの考えは。② 避難所における高齢者への適切な支援についての見解は。

区長 ① 自助の精神に基づく適切な行動とともに、模擬体験や避難所運営ゲームなどを紹介し、周知を図る。② 介護スペースの確保、巡回健康相談を実施する。

質問 不育症を問う。① 区民及び医療従事者へ不育症の周知を強化すべきではないか。② 不育症治療への経済的支援に對する本区の見解はどうか。

健康部長 ① 区民へは、研究の動向、成果を見極めながら周知を検討する。医療従事者へは、医師会を通じて情報提供に努める。② 研究の進捗状況、国・都の動向を見定めて対応していく。

質問 「本の力」を有効に生かす図書館づくりを問う。① 自殺予防に向けた生きる活力を得られるコーナーの設置は。② 病氣と闘う方を応援する「闘病記文庫」の設置の考えは。③ 赤ちゃんが泣いても遠慮なく図書館が利用できる「赤ちゃんタイム」を設けてはどうか。

教育委員会次長 ① 自殺予防週間に、各図書館の企画展示を檢

討する。② 資料の充実を図りながら、特色ある図書館づくり全体の中で、専用コーナー設置を検討する。③ 「赤ちゃんタイム」は研究課題であるが、親子で安心して図書館を利用できる環境整備に取り組んでいく。



こどもの本コーナー (東陽図書館)

質問 空き家対策を問う。① 長期間放置され、区民の安全安心な生活を脅かすおそれのある空き家の現状認識はどうか。② 区民からの相談窓口、対応はどのように行っているのか。③ 今後の対応策はどうか。

総務部長 ① 本区住宅総数に占める割合は 8・3% で全国水準を下回っている。危険度等の把握は難しい。② 状況の違いから関係所管で対応している。③ 建築上危険な家屋は、法に基づく指導、勧告を行い、地域の安全・安心のため警察・消防・防犯パトロール隊と連携していく。

女性への人権侵害根絶のため様々な機関等と連携・協働し意識啓発や環境整備を進めよ



自民 庄野 剛志

質問 男女共同参画を問う。① 女性に対する暴力等人権侵害にかかる状況の把握と認識は。② 男女共同参画 KOTO プランにおける男女混合同名の記載の仕方をどう表現してはどうか。③ ポジティブ・アクションについて、肯定的措置を取る考えか。

総務部長 ① 相談件数は増加しており、特に DV 相談の割合が高い傾向である。表面化しないケースも相当数あると認識する。② 今後見直しの際に検討する。③ 肯定的措置を取る考えはない。

質問 自転車交通を問う。① 自転車の交通秩序を守り、マナーを向上するための対策を区はどのように考えているのか。② 自転車道整備やまちづくりに関してどのように対応するのか。③ 自転車シェアについて区内全域への広がり等を含めた考えは。

区長 ① 区報等を活用した周知や交通安全運動等、あらゆる機会を捉え繰り返し区民に訴えかけていく。② 関係機関と協議・調整し、積極的に推進する。③ 全域への広がりを視野に入れた取り組み、まずは豊洲地区から進める。

質問 江東さんかカード事業を問う。① 現状をどう認識しているのか。② 「地域密着電子マネー」機能

を組み合わせるはどうか。地域振興部長 ① 協賛店が増え、制度の利便性も徐々に高まっている。② 成功事例の収集等により新たな可能性を研究していく。

立場から様々な意見に耳を傾けるとともに、教育への期待を受け止め、適正に推進していく。



さざんかカード協賛店

質問 医療関連を問う。① ポリオワクチン予防接種の状況と本区の見解、今後の対応は。② 診療明細書・調剤明細書の発行義務化に対する区の見解は。

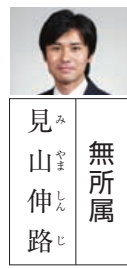
健康部長 ① 接種率は減少傾向にあるが、免疫のないこともへ確実な接種を勧めたい。今後は国の動向を注視し、迅速に対応する。② 医療の透明化による医療費の削減効果を期待している。

質問 教育関係を問う。① 来年度から開始する中学校の医薬品教育への考えはどうか。② 土曜授業は保護者や地域住民の参加・協力により避難訓練等、平日とは異なる教育を行うことができるかと考えるが区の見解は。③ 本区の教育委員会はどのような教育行政を行っていくと考えか。

教育委員会次長 ① 医薬品の正しい使用のため、指導徹底に努める。② 保護者や地域住民等に開かれた学校となるため、特色ある学校づくりの推進に有効な取組みと考える。③ 中立・公平な

立場から様々な意見に耳を傾けるとともに、教育への期待を受け止め、適正に推進していく。

家庭や地域との絆 将来の人間形成に道徳教育の充実を求める



無所属 見山 伸路

質問 教育問題を問う。① 道徳教育について (ア) 充実のための取り組みは。 (イ) しつけのために伝統的な教材を利用すべき。② 夢や志を持つ若者を増やす政策について (ア) 志を育むための取り組みは。 (イ) 多くの人の前で自分の夢、目標を発表する立志式を提案するが、見解はどうか。③ 学力向上策について (ア) 基礎学力定着の取り組みは。 (イ) 家庭環境における生活改善の方策は。

教育委員会次長 ① (ア) 年間 35 時間の道徳授業や地区公開講座等を開催している。 (イ) 副読本で先人の生き方を学んでいる。② (ア) 職業、福祉体験を計画的に実施している。 (イ) 「2 分の 1 成人式」の実施校では、10 年の振り返り、夢、親への感謝の気持ちを発表しており、意義があると考えられる。③ (ア) 授業改善推進プランやきめ細かい指導体制で定着に努める。 (イ) 江東マナビフェスタの活用等、家庭学習支援に取り組んでいる。

質問 防災対策を問う。① 災害時相互支援協定について (ア) 協定を結んでいる自治体はどこか。 (イ) 新たに災害提携を結ぶ

場合の見解は。 (ウ) 近隣自治体との提携はどうなっているのか。② 都市型災害対策について (ア) 荒川河川敷堤防は安全か。 (イ) 辰巳桜橋の通行に関する安全策は。総務部長 ① (ア) 栃木県大田原市、埼玉県秩父市である。 (イ) トラック等による相互応援が可能な西方面の自治体を考えている。 (ウ) 墨田区と災害物資の相互援助協定、23 区では職員派遣等の相互支援協定を締結している。② (ア) 補修が全て終了しており、問題は無い。 (イ) 台風接近の場合は、人止め柵により閉鎖する。③ (ア) 豊洲新市場の移転に際し、どのように関わっているのか。また、観光振興の観点から魅力ある施設とするための見解は。

区長 都に對し、土壌汚染対策の確実な実施、地下鉄 8 号線の整備、千客万来施設のあり方等について報告、協議を求めている。また、本区の新たな観光資源として期待するとともに、東京の新名所となるよう整備する必要があると認識している。



豊洲新市場イメージ図

会議録の閲覧

「区議会からのお知らせ」

一般質問は、会議録に全文を掲載いたします。

会議録は出来上がり次第、庁舎 2 階の「こうとう情報ステーション」内の情報公開コーナー及び区内の各図書館でご覧いただけます。また、区議会ホームページにも掲載しますので、ご利用ください。

【区議会ホームページ】
<http://www.city.kotoh.jp/ac/bika/>

「情報公開コーナー」

区では、区民の皆さまや本区へお越しの方に江東区への愛着や理解を深めていただくため、庁舎 2 階「こうとう情報ステーション」内に情報公開コーナーを開設しております。開放的で気軽に利用できるスペースですので、会議録の閲覧など調べものには最適です。



防災会議や避難所運営会議に女性を増やし女性の視点から防災力向上を



無所属
函師 和美

〔質問〕 3・11を教訓に、女性の視点を生かした災害に強いまちづくりを問う。

①防災会議を公開すべきでは。②地域防災計画に関するパブリックコメントを実施すべきでは。③災害対策のあり方について(ア)検討会の設置。(イ)小地域ごとの防災・避難拠点が必要では。④女性視点の防災について(ア)防災会議等に女性増員を。(イ)避難所運営会議に女性の複数参加を。⑤要援護者支援について(ア)支援の体制を。(イ)防災手帳の配布を。

〔質問〕 1. 検討する。2. 検討課題とする。3. (ア)災害協力隊との意見交換会の実施を検討する。(イ)小学校単位の模擬訓練を行う。(ウ)今後も参加を促す。(イ)マニュアル記載通り不可欠と考える。⑤(ア)震災後の課題に向けた体制を構築する。(イ)慎重に検討する。

〔質問〕 「協働」の推進を問う。
① 3・11後、高齢化、ニーズの多様化の中どう推進するのか。
② 拠点・中間支援組織について(ア)進捗状況は。(イ)既存施設の活用は。(ウ)公開及び区民参加を。
③ 協働事業提案制度について(ア)現段階での成果と課題は。(イ)採択事業の報告交流会の実施を。
地域振興部長 ①すべての職員が協働の視点を持ち推進してい

く。②(ア)幹事会においてNPO団体等と目的や考え方を整理し、必要機能の項目を出している。(イ)具体的な想定はしていない。(ウ)検討する。③(ア)考え方の違いを学び啓発出来たが、正しい理解が課題である。(イ)実施する。

〔質問〕 男女共同参画の江東区づくりを問う。
①男女共同参画推進センターについて(ア)直営化で機能強化は。(イ)広報物・図書資料室の充実を。
②男女共同参画行動計画について(ア)審議会等への女性参画率向上策は。(イ)男女混合名簿を拡充・推進すべきではないか。

〔質問〕 「江東区行財政改革計画」を問う。
①受益者負担の名による区民負担の値上げと徴収強化を止めよ。
②がん検診の無料維持と予防接種等の負担軽減を図るべきでは。
③保育園の民間委託撤回を。
④職員削減により災害時に対応する職員が足りなくなるのでは。
⑤自治体の役割に関し、国に追随した行財政改革を止めるべき。



男女共同参画推進センター

〔質問〕 ①(ア)施策の充実を図っている。(イ)見直しや改良を図り、各図書館と連携し充実する。(ウ)当面は現体制で運営する。(ア)関係部署に女性参画を働きかける。(イ)計画に沿って進める。

保育待機児問題解決のため認可保育所の増設と保育環境の改善を求める



共産
きくち 幸江

〔質問〕 ①3年間の給付見込みで改定するものであり、基金の活用等により上昇幅の抑制を検討する。②区長会から都市部の実態に合った介護報酬改定等を要望している。③現段階で積極的な導入は考えていない。④次期計画の改定作業の中で検討する。⑤直接居住支援に繋が

〔質問〕 教育問題を問う。
①教科書採択について(ア)憲法の理念を踏まえるべき。(イ)教員の意見を最大限尊重すべきでは。
②少人数学級拡大を国に求めよ。
③教育費負担の軽減対象拡大を。教育委員会次長 ①(ア)憲法の理念に則った教科書採択している。(イ)教員には意見を述べる機会があり、参考にしている。②今後の国の動向を注視していく。③学用品等へ一定の支援を行っており、拡大の考えはない。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 「区民と区がともに責任を持って」 「みんなでつくる」基本構想を問う。
①策定時の住民参加手法は。②今後の区民参加への考えは。③区内緑化の整備はどうか。④河川空間を活用すべきでは。地域振興部長 ①地域との連携が必要である。②今後、検討する。③C I Gを掲げ、取組んでいる。④賑わい創出に努める。

〔質問〕 高齢者の「安心」の政策を問う。
①短期ショートステイの実施を。②高齢者へ家賃補助を行っては。③介護職員へ医療ケアの研修を。福祉部長 ①区独自で事業を創設し実施する。②行う考えはない。③国等の動向を注視する。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。



特別養護老人ホーム

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

区民と区がそれぞれの責任・役割を果たしまちづくりを進めるべき



無所属
白岩 忠夫

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

〔質問〕 区内情報LANの拠点提供を問う。
①公共施設を拠点としては。②商店街や観光の情報発信を。③災害時情報伝達手段としては。政策経営部長 ①今後検討していく。②導入効果を検証する。③一定条件下では有効と考える。

意見書・決議(要旨)

防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書

(内閣総理、総務、内閣府特命担当(防災)大臣あて)

防災会議に女性の視点を反映させるため、中央防災会議に3割以上の女性委員の登用を目指すこと及び地方防災会議への女性委員の登用推進に向けた都道府県知事や市区町村長の裁量権の拡大について法の改正も含めた検討を行うことを速やかに実施するよう要望する。

第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議

東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故による被災者は、全国各地で避難生活を強いられており、その心痛は、はかり知れないものがある。

今回、東京でオリンピックを開催することは、復興への勇気と希望の光となるものであり、世界中からの支援に対する真の謝意となるものである。また、パラリンピック競技大会の開催は、バリアフリー化の向上を目指す我が国にとってより一層、障害者が暮らしやすい都市への一助になるものである。

よって、江東区議会は、2020年開催の第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものである。
※意見書・決議の全文は、ホームページに掲載しています。



協働事業提案制度のプレゼンテーション

「自助」「共助」「公助」の視点から区民の生命を守る防災力を強化すべき



公明 高村直樹

【質問】 防災力を高める対策について問う。

①「自助」意識向上のため、避難所・避難場所の役割の周知を。②「共助」の強化に向けア地域防災力を高める取組みを。イ相互理解の機会を設けては。ウ女性の意見を取り入れるべきでは。

③「公助」の拡充ではア強い揺れで自動開錠するボックスの導入を。イ歩道上の障害物の点検強化を。ウ立体地図とハザードマップを合わせて掲示しては。エ二次避難所へ備蓄物資保管を。

【質問】 出前講演会等により周知する。ア地域別防災カルテの作成等推進する。イ学校等と連携した訓練ができる仕組みづくりを検討する。ウ常に念頭に入れていく。ア慎重に検討する。イ道路パトロール等を実施する。ウ効果的であり前向きに検討する。エ現在検討している。

【質問】 安全な自転車走行の環境整備に向けて問う。①警察庁の世界一安全な道路交通を実現する目標への見解は。②自転車専用道整備についてア今後の手順は。イ都道とのネットワーク化が必要ではないか。③交通ルールの周知と安全教育の推進に対する区の方針は。土木部長 ①良好な交通秩序の



亀戸地区自動車道

実現のため歓迎するものである。②ア関係機関と協議し、技術的な検討を進める。イ国道都道区道の連携で機能するもので引き続き関わっていく。③区報での周知や安全教室の実施等により交通安全都市江東の実現を目指す。

【質問】 在宅子育て家庭への支援を問う。

①リフレッシュひととき保育についてア今後の展開は。イ利用希望に応えられない場合の対策は。ウ他区転出者への対応は。②こども家庭支援士の増員を。③成長に合わせた子育て支援情報の提供やIT活用を考へては。こども未来部長 ①ア豊洲地区への実施を検討している。イ業務体制の見直し等を検討する。ウ継続利用を可能としている。②検討する。③新しいメディア技術を取り入れ、子育て支援情報一元化を検討する。



議案の審議結果

会派等の略称
自 民 (江東区議会自由民主党 12 名)
公 明 (江東区議会公明党 10 名)
共 産 (日本共産党江東区議団 7 名)
みんな (江東区議会みんなの党 5 名)
民 主 (江東区議会民主党 4 名)
無所属 (1 名)
平 和 (平和・くらしを守る江東の会 1 名)
市 民 (市民の声・江東 1 名)
ネッ ト (江東・生活者ネットワーク 1 名)
再 生 (江東再生会議 1 名)

第 4 回定例会で審議した議案一覧

(○賛成、×反対)

Table with columns: 件名, 概要, 自民, 公明, 共産, みんな, 民主, 無所属, 議決結果. Rows include: 区長提出議案 (江東区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例, 保育所の指定管理者の指定の変更について, etc.), 議員提出議案 (江東区国民健康保険福祉助成金支給条例).

※議長 (自民) は表決に加わりません。

委員会の動き 10/21~12/14

企画総務委員会

(11/29)

▼議案1件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼江東区職員定数条例の改正等について理事者の報告を聴取

区民環境委員会

(12/1)

▼陳情について審査

▼江東区観光ボランティアガイド活動等について理事者の報告を聴取



東京都立産業技術研究センターを視察 (区民環境委員会)

建設委員会

(11/30)

▼議案3件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼平成23年9月21日台風15号について理事者の報告を聴取

▼新設する2園の児童遊園の名称について協議



夢の島区民農園整備状況を視察 (建設委員会)

清掃港湾・臨海部対策特別委員会 (12/5)
▼宮城県の災害廃棄物の受入れ等について理事者の報告を聴取



工事中の東京湾臨海道路(東京ゲートブリッジ)を視察 (清掃港湾・臨海部対策特別委員会)

防災対策特別委員会

(12/6)

▼陳情について審査

▼東日本大震災後の災害時協定の締結等について理事者の報告を聴取

▼まちづくり・南北交通対策特別委員会 (12/7)

▼議案1件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼豊洲二・三丁目地区の都市計画等について理事者の報告を聴取

医療・介護保険制度特別委員会

(12/8)

▼議案3件を審査のうえ、2件を可決し1件を否決

▼陳情について審査

▼第5期介護保険料の段階設定等について理事者の報告を聴取

節電の取り組み

今冬は、東京電力管内において電力の使用制限等は発動されない予定ですが、全国的には電力需給が厳しい見通しであることと踏まえ、政府は、省エネルギー・節電対策への協力を呼びかけています。

- 照明の50%以上消灯
○OA機器の運用調整
○窓口へのポスター掲示による節電の呼びかけなど



皆さまからの請願・陳情

請願・陳情の提出方法

区議会は、区政についての皆さまの要望を「請願」や「陳情」として、いつでも受け付けています。

◎請願を出すとき

区議会議員の紹介が必要です。(紹介議員の署名が必要です。)

◎陳情を出すとき

区議会議員の紹介は必要ありません。区議会における審議等の扱いは、請願と同様です。

◎書き方について

「提出年月日」

提出する年月日をご記入ください。

「件名」

おおむね70字以内でご記入ください。

「提出者」

住所、氏名、電話番号を書いてください。

「趣旨」

要点を簡条書きで簡潔にご記入ください。

「理由」

提出に至った経過や内容等を簡潔にご記入ください。

◎提出及び問い合わせ先

区議会事務局議事係 電話(3647)3547

※書き方の例等については、区議会ホームページに掲載しています。

【アドレス】

http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai

Table with 2 columns: 付託委員会 and 請願・陳情件名. It lists various petitions and resolutions, such as '職員提案制度と海外視察に関する陳情' and '食品からの放射能及び環境の放射能に対する管理に関する陳情'.

声の区議会だより

区議会からのお知らせ

区議会では、目の不自由な方に区議会の活動などを知っていただくため、「声の区議会だより」を発行し、希望する方に貸し出しています。

議員の一般質問の要旨や議案の議決結果など、区議会だよりの内容を中心に、季節の話題などを合わせて録音しています。ぜひ、ご利用ください。

《利用方法》

○お近くの区内各図書館で借りることができます。

○障害者福祉センターにご連絡ください。郵送により貸出しします。

問合せ先

障害者福祉センター 電話(3699)0316

《あがきがき》

本号は平成23年第4回定例会の模様を中心に編集いたしました。

区議会広報委員会

- 議長 長堀川 幸志
副議長 秋田 茂夫
広報委員 米沢 和裕
広報委員 小嶋 和芳
広報委員 赤羽目 民雄
広報委員 伊藤 嘉浩
広報委員 徳永 雅博